

Hamasaka High School Can Do Lists

	読むこと	書くこと	聞くこと	話すこと	英検	CEFR-J
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック体で書かれたアルファベットを正しく認識し、発音することができる。 ・基本的な身の回りの単語を発音することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アルファベットの大文字・小文字をブロック体で書くことができる。 ・基本的な身の回りの単語を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり話されたら、“Stand up” “Sit down” “Come here” という短い指示を理解することができる。 ・簡単なあいさつの言葉を聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な身の回りの単語を発音することができる。[発表] ・簡単な質問に対して、Yes/Noで答えることができる。[やりとり] 		
2	<ul style="list-style-type: none"> ・曜日や月名、数字（2ケタ）を発音することができる。 ・短いメッセージやメール、教科書の短い本文の内容を既知の基本単語から理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・曜日や月名、数字（2ケタ）を正確に書くことができる。 ・自分の名前や、学校、住所、家族等をカード等にかくことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり話されたら、数字・曜日・季節などの情報を正確に聞き取ることができる。 ・ゆっくり話されたら、“Find your partner”等少し長めの指示を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な自己紹介（氏名、学校、クラブ活動）をすることができる。[発表] ・日常生活の簡単な挨拶ができ、天気、日付を言うことができる。[やりとり] 	4	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や相手の趣味や好き嫌いなど述べる文を読み、理解できる。 ・教科書の短い本文の中の単語の知識を持ち、内容をほぼ理解できる。また、音読できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の趣味や好き嫌いを、簡単な単語を使ってセンテンスで書くことができる。 ・相手に好き嫌いや趣味をたずねる文を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり話されたら、自分の趣味や住んでいる場所などに関する質問を理解することができる。 ・すでに習った短い英文を聞いて、内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の趣味や好き嫌いを伝えることができる。[発表] ・相手に氏名やクラブ活動、趣味などの簡単な質問をすることができる。[やりとり] 	4,3	A1.1
4	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で書かれたまとまりのある説明や物語を辞書で単語等を調べながら理解することができる。 ・教科書の簡単な英文を、発音やリズム、イントネーションに注意しながら、音読することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・短いセンテンスで日々の出来事や学校生活について日記を書くことができる。 ・辞書を使って単語の意味を調べることができる。 ・3ケタ以上の数字を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語和訳を見ながら、読まれた英単語を聞き取ることができる。 ・地図を参考にしながら、すでに習った表現の道案内に従って、目的地までの道順を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が学んだことや経験したことであれば、簡単な表現を用いて述べる。[発表] ・簡単な英語で書かれた1パラグラフ程度の短い文章を暗唱することができる。[発表] 	3	A1.2
5	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な英語で書かれた身近な話題に関する調査・グラフの内容や結果をほぼ理解できる。 ・教科書の簡単な英文を読んで内容をほぼ理解し、文章の要点を挙げる。[発表] 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の表現を使って、自分の身の回りのことについて書くことができる。 ・教科書の表現を使って、簡単なメールや手紙を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の表現を使って、自分の身の回りのことについてのまとまった文章を聞き取り60～70%を理解できる。 ・ゆっくり話されたら、自分が知っている外国の行事や習慣についての説明を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数のパラグラフから成る英文を、絵や図を見ながら口頭で再生することができる。[発表] ・身近な話題について、準備をした上で、簡単なスピーチをすることができる。[発表] 	3	A1.3
6	<ul style="list-style-type: none"> ・複数のパラグラフのある文を読み、代名詞や指示語に注意して文章全体の内容を理解できる。 ・教科書の各パート（150語前後）読み、各パラグラフの要点やトピックセンテンスを日本語で説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・つなぎの言葉(because, and, butなど)を使って、より長い文を書くことができる。 ・自分の身の回りの出来事について自分の意見や考えを慣用表現等を交えながら英語で表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに習った少し長い英文(50語程度)を聞いて、内容を理解することができる。 ・ゆっくり話された内容を繰り返し聞き、自分が知らない外国の行事や習慣についての説明を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少し長めの英文を読んで、キーワードや絵などを見ながら内容を要約し説明することができる。[発表] ・英文のテーマについて自分で考え、スピーチをすることができる。[発表] 	準2	A2.1
7	<ul style="list-style-type: none"> ・洋書（Oxford Dominoesなど）の700語程度のレベルを読み進めることができる。 ・教科書に出てくる語いを理解し、音読がスムーズにできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数のパラグラフのある文章(50語程度)が書ける。 ・社会的な事象についての語いの知識を持ち、簡潔に自分の意見を述べる。[発表] 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の内容と関連したテーマの英文を聞き取り、何も見ずに60～70%理解することができる。 ・友人の作ったスピーチを聞いて、理解する事ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の内容と関連したテーマを自分で掘り下げ、スピーチをすることができる。[発表] ・友人のスピーチを聞いた後、質問ができる。[やりとり] 	準2	A2.1
8	<ul style="list-style-type: none"> ・広告文や外国の雑誌、ホームページ等の実用的な文を読み、必要な情報を得ることができる。 ・教科書の各パートの本文を初見で読み、ある程度理解でき、未知の単語を推測しながら読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より長い文章（100語前後）を明確なパラグラフ構成で書くことができる。 ・一般論と具体例、原因と結果など、パラグラフ構成に工夫ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で聞く天気予報や空港のアナウンスを、何度か聞けば、80%以上理解することができる。 ・身近な社会問題についてついでに英文を何度か聞けば、80%以上理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な社会問題に関するプレゼンテーションをすることができる。[発表] ・身近な社会問題について、準備をした上で、簡単なディスカッションをすることができる。[やりとり] 	準2,2	A2.2
9	<ul style="list-style-type: none"> ・より難しい主題を扱う複数のパラグラフ（300語から400語）からなる英文を読み、対比や原因・結果などの流れを意識して内容をほぼ理解できる。 ・多くの語いを持ち、背景知識を活用し推測しながら読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・与えられたテーマに対して、パワーポイントや資料を使って自分のアイデアを積極的に提示する簡潔また創意あるプレゼン原稿を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すでに習った少し長い英文(100語程度)を聞いて、内容を理解することができる。 ・日本語の字幕を参考にすると、映画のセリフで使われているフレーズを聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションやスピーチで、パワーポイント等を用いながら、自分の主張を具体例や理由等を交えて効果的に伝えることができる。[発表] 	2	B1.2
10	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的、実用的な英文を読み、内容を理解するとともに自分の立場に立って考えたり、社会状況等についての考察を進めながら読むことができる。 ・幅広い語いを持ち、スキミング等多様な読み方ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・与えられたテーマに対して、自分の意見を述べるだけでなく、相手が理解・納得できる論理展開のある文章が書ける。 ・200語以上の英文のレポートが作成できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然なスピードで話されても、日常生活での会話を理解することができる。 ・英語で行われる講演会等に参加して、発言内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスカッションにおいて、相手の意見を聞きながら反論・同意等を理由と共に提示し、自分の意見を積極的に伝えることができる。[やりとり] 	2	B1.2